

生活支援コーディネーターによる 地域の居場所づくり・つながりづくり研修

～アセット発見で居場所の
「やりたい!」をかなえるワークショップ～

参加無料
オンライン視聴有

日時 2021年11月26日(金)
13:00～17:00(開場12:30)
場所 香川県薬剤師会朝日町会館2階
(高松市朝日町1-1-11) 無料駐車場有

SC+協議体メンバー・地域住民・その他(市町村・社協・地域包括
担当者など)地域で連携して進めていく方2.3名でご参加ください

コロナ影響下の地域の居場所づくり・つながりづくりをチームで考えよう!

講義>>>>>> 「居場所を支える地域のアセット」
千葉大学人文科学研究院教授 清水 洋行 氏

事例報告>>>> 「今あるアセットを活かした居場所の取組み」
●愛知県知多市:古民家を活かした憩いの場
特定非営利活動法人あゆみ 知多中学校区第2層SC 市川 美千代 氏
「岡田なごやかサロン」代表 勝崎 芳雄 氏

●香川県仲多度郡琴平町:商店街のたまり場
琴平町社会福祉協議会 琴平町第1層SC 新原 隆一 氏
居場所を運営している住民の方 (交渉中)

講義>>>>>> 「事例報告からの学び」
高崎市第1層SC(主管課:高崎市長寿社会課) 目崎 智恵子 氏

ワークショップ> 「居場所の『やりたい!』をかなえる」(会場参加者のみ)
日本大学文理学部教授/本事業研究委員会委員長
ファシリテーター 内藤 佳津雄 氏

【お申込みフォーム】 <https://forms.gle/2GanF6AXxzHu5TP37>

※主催者HPのリンクからもお申込みいただけます

主催:一般社団法人 全国食支援活動協会の TEL 03-5426-2547

共催:社会福祉法人 香川県社会福祉協議会 TEL 087-861-0545

● 研修会のねらい

- ✓ 地域で連携して居場所づくりを進めていくチームをつくる
- ✓ アセット※を活かした、居場所の開発・継続支援を立案する
- ✓ 事例からコロナウイルス影響下の居場所活動を学ぶ

※この研修におけるアセット重視の考え方とは、地域の「あるもの」（強み、できること）に目を向け、住民自身の強みや、既にある様々な地域資源を活かしてサービスの展開を図る考え方です。

● 報告事例「今あるアセットを活かした居場所の取組み」

- ✓ 先進的な事例から居場所の立上げや展開のノウハウを学ぶ

「岡田なごやかサロン」

かつて知多木綿で栄えた知多市岡田で空き家だった古民家を改修し、週4日開催の常設のサロンに。知多市介護予防・日常生活支援総合事業の補助を利用し、高齢者を中心とした集いの場となっている他、街の歴史や文化を伝える貴重な場にもなっている。

「サービスステーション・ちょっとこ場」

金刀比羅宮参道に繋がる新町商店街のサービスステーションとしてオープン。ボランティアステーションや生活情報センターとして地元住民や観光客、誰でも立ち寄れるたまり場として開放されている。

● ワークショップ「居場所の『やりたい!』をかなえる」

- ✓ 居場所を立上げ・継続・展開するためのアセット活用アイデアをグループ内でシェアして、今後の取組を自地域のチームで考える

STEP1地域内ディスカッション

- ▶ Q1「居場所を立上げ・継続・展開していくために、次にやってみたいこと」

STEP2グループ内共有

- ▶ 各地域の「やってみたいこと」の実現方法について他の地域と構成したグループ内でアイデアを出し合う

STEP3地域内ディスカッション

- ▶ Q2「Q1を実現するために今後取り組むこと」

● 対象

生活支援コーディネーター・コミュニティソーシャルワーカーなど

+ 連携して居場所づくりを進めていく方

- ・協議体メンバー/自治体職員/社会福祉協議会/地域包括支援センター/NPO/居場所活動の立上げを考えている住民の方等をお誘いあわせの上ご参加下さい。
- ・当日は地域ごとのチームでワークショップを行います。
- ・「誰を誘えばいいかわからない…」といった場合は主催者までお気軽にご相談ください。

お申込み
フォーム
QRコード



- ※ 原則、会場内ではマスク着用のご協力をお願い致します。
- ※ 会場に入る前、当日の体温を測らせて頂きます。
- ※ その他不明なことなどありましたらご相談ください。

一般社団法人 全国食支援活動協力会（担当：小泉・伊藤）